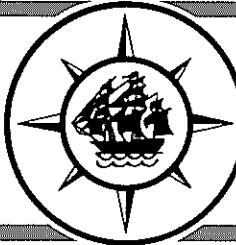


# Operation Raleigh News



**Operation  
Raleigh**

DENSO

No.13

昭和60年(1985)10月5日(土)  
毎月1回発行

●発行所 オペレーション・ローリー日本委員会  
〒104 東京都中央区築地1-7-10 築地オーミビル502号  
電話 東京(03)544-7413

●このオペレーション・ローリーニュースは日本電装㈱のご協力で制作されたものです。

## オセアニアへの30代表決まる

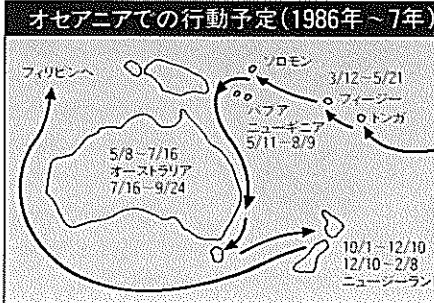
1985年次オペレーション・ローリー日本代表派遣青年の第3次審査は8月下旬から9月上旬にかけて実施されましたが、その最終審議が9月6日(金)ORJC実行委員会および10月17日(火)の日本委員会で行なわれ南太平洋諸島、オーストラリア、ニュージーランドなどへ来年3月から約1年間にわたって派遣される30名の青年が決まりました。19歳から23歳の男子19名、女子11名です。(30名のプロフィールは2・3面で紹介)

### 競争率は何と35倍

1985年次の日本代表選考は、まず3月20日から5月31日までの募集活動に始まりました。その間の問い合わせ・募集要項請求数は4,200件を突破、応募実数も昨年の二倍を越える1,049名に達し、35人に1人という狭き門となりました。

第一次審査は書類選考で約半数の512名(男子282名・女子230名)が合格しました。

第二次審査は体力、泳力審査。第一次審査合格者512名が東京・高田馬場のビッグボックスと大阪・千里セルシーで難関にチャレンジしまし



た。この結果、東京で59名、大阪で47名が第三次審査に進出しました。

第三次審査は、東京地区が栃木県那須国民休暇村、大阪地区が滋賀県朝日の森自然研修所で行なわれました。審査内容は英会話、英語筆記、面接のほか、集団討議、野営技能にいたるまで2日間のキャンプ生活の全行動が対象で、緊張感と若者らしい明るさが印象的でした。

このような選考過程を経て、1985年次の日本代表青年30名が決まりました。彼らには、来年3月以降約1ヵ年にわたって展開されるオセアニアでのオペレーション・ローリーに体調万全で、元気に参加できるよう健康管理にはとくに気を配ってほしいものです。

オペレーション・ローリーも二年目の活動を終えようとしています。この間、第一次日本代表は無事に活動を終えた人々がほとんどで、私たちに貴重なOR体験をもたらしてくれました。彼らの体験を通じて、私たち事務局はORの生の姿を知ることができました。そのために、全くの手探り状態で選考をしてきた昨年と違い、「85年次代表選考はよりORの実態に沿ったものになったと思っています。しかし、果たして今年の選考方法が最良であったかどうかは「85年次代表の実際の活動を通じて証明されることです。

ただ、私たちは今年の応募が昨年の二倍を越えたこと、体力試験・野営試験を改善したこと、英語試験を

### '85代表青年に期待する

ORJC事務局長 牧野 勇治

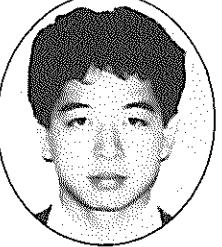
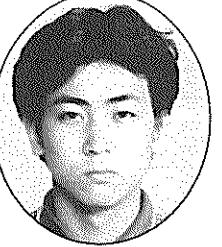
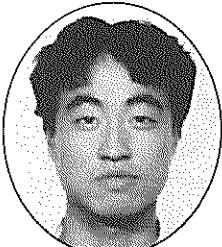
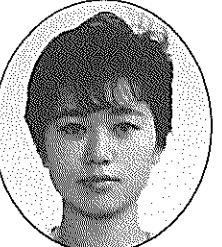
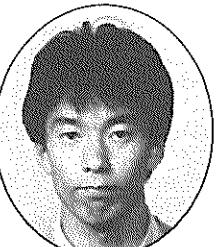
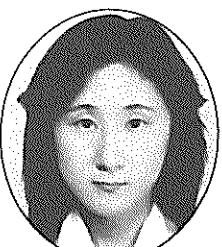
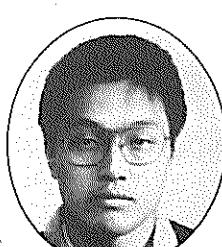
より実践的に改めたことなどにより、選ばれた代表は'84年次に勝るとも劣らぬ素質の持主に違いないと期待しています。

'84年次代表の帰国談には、体力的に欧米人に適わなかったこと、最初のうち英語が通じなくて困ったことなど、苦労話もたくさんあります。しかし、全体としてはすばらしい体験をしたという点で一致しています。出発のときに見送った顔が、三ヵ月後の帰国日に成田で会うとほとんど

が何かひとつ豊かになったという印象を与えてくれました。三ヵ月という短期間ではありますが、その間に体験したものが、成長期の若者の心と体に確実に蓄積されています。

この一年間、こうした代表たちの姿を見て、ORの意義はここにあるのだと思い続けてきました。こうした成長は体験を受けとめる側にそれだけの資質がなければ不可能です。その資質を見つけ出すために三回の審査を通じて、数多くの日本のトップレベルの専門家に試験官になっていただきました。その方々の目が不確かではありません。'85年次代表も必ずフェーズの活動を大きな成長の糧として無事に帰ってくれるものと確信しています。

# 1985年次参加青年30名

 <p>JP 0031 渡辺 道雄 19才・本籍島根県 一橋大学法学部在学中。カヌーやゴムボートによる川下りの経験あり。 1986年3月12日から5月21日まで、南太平洋諸島のフェイズに参加予定。</p>	 <p>JP 0032 来住 南輝 22歳・本籍愛知県 東京大学文I在学中。ワンゲル部に所属。ヨットやラグビーの経験もある。1986年3月12日から5月21日まで南太平洋諸島のフェイズに参加予定。</p>	 <p>JP 0033 土居 雅紹 21歳・本籍愛媛県 一橋大学商学部在学中。水泳、空手の経験あり。現在はE S Sに所属。 1986年3月12日から5月21日までトンガなど南太平洋フェイズに参加予定。</p>
 <p>JP 0037 北村 篤 22歳・本籍愛知県 慶應義塾大学経済学部在学中。スキークラブに所属。手旗信号ができる。 1986年5月8日から7月16日までオーストラリアフェイズに参加予定。</p>	 <p>JP 0038 高野 孝子 22才・本籍新潟県 早稲田大学第一文学部在学中。英語通訳の経験あり。日本舞踊や柔道も。 1986年5月8日から7月16日までオーストラリアフェイズに参加予定。</p>	 <p>JP 0039 谷 廉子 22歳・本籍鹿児島県 鹿児島大学教育学部卒。現在(株)南日本カルチャーセンター在職。きもの着付け、通訳。1986年5月8日から7月16日までオーストラリアフェイズへ。</p>
 <p>JP 0043 竹内 京子 23歳・本籍新潟県 明治大学文学部卒業。現在上越高校講師。英会話クラブ、茶道など体験。 日本自然保護協会指導員。1986年7月16日から9月24日までオーストラリアへ。</p>	 <p>JP 0044 宮田 義明 21歳・本籍東京都 立教大学社会学部産業関係学科在学中。ワンゲル部、豪州留学経験あり。 1986年7月16日から9月24日までオーストラリアフェイズに参加の予定。</p>	 <p>JP 1045 加宅田 和彦 22歳・本籍愛媛県 福島県立医科大学在学中。ワンダーフォーゲル部、水泳部。アマ無線資格。1986年7月16日から9月24日までオーストラリアフェイズに参加の予定。</p>
 <p>JP 0049 河合佳代子 22歳・本籍東京都 東海大学体育学部社会体育科在学中。レクリエーション研究会、野外活動研究会に所属。1986年10月1日から12月10日までニュージーランドフェイズへ。</p>	 <p>JP 0050 田口 陽子 22歳・本籍長崎県 活水女子短大英文科卒。福岡スクワードエス学院卒。水泳部。英語通訳の経験あり。1986年10月1日から12月10日までニュージーランドフェイズへ。</p>	 <p>JP 0051 戸田 美紀 22歳・本籍東京都 上智大学文学部史学科在学中。体育会硬式庭球部副将。歴史学、建築学に関心がある。1986年10月1日から12月10日までニュージーランドフェイズへ。</p>
 <p>JP 0055 和田 晋典 23歳・本籍奈良県 京都大学農学部林学科在学中。アメリカンフットボール部。植物学、生物学が得意。1986年12月10日から1987年2月8日までニュージーランドへ。</p>	 <p>JP 0056 杉浦香代里 19歳・本籍愛知県 愛知県立豊明高校在学中。体操部部長。茶道、華道をたしなむ。コミュニティ活動に関心。1986年12月10日から1987年2月8日までニュージーランド。</p>	 <p>JP 0057 坂根 正孝 22歳・本籍福岡県 筑波大学医学専門学群在学中。バレーボール部主将。救急医療の経験あり。1986年12月10日から1987年2月8日までニュージーランドフェイズへ。</p>

# こ私たちが選ばれました。

JP 0034

鈴木 治弘

23歳・本籍神奈川県  
信州大学農学部森林工学科卒。現在横浜Y.M.C.A健康教育部勤務。測量士補の資格あり。1986年5月8日から7月16日までオーストラリアフェイズへ。

JP 0035

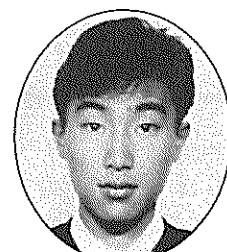
安田 清和



23歳・本籍大阪府  
大阪大学工学部海洋工学専攻。スキーパーダイビング部に所属。水中撮影の経験あり。1986年5月8日から7月11日までオーストラリアフェイズに。

JP 0036

藤本 圭太



21歳・本籍大阪府  
同志社大学経済学部在学中。硬式テニス部主将。動物学に関心がある。1986年5月8日から7月16日までオーストラリアフェイズに参加予定。

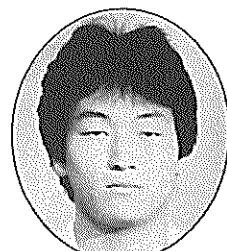
JP 0040

長谷川秀司

22歳・本籍東京都  
東京大学経済学部在学中。自転車部に所属。柔道2段。考古学、人類学に関心あり。1986年5月11日から8月8日までパプアニューギニアフェイズへ。

JP 0041

山田 穂積



22歳・本籍神奈川県  
日本大学商学部在学中。柔道部。ワールドライフセイビング救助員。通訳の経験あり。1986年5月11日から8月8日までパプアニューギニアへ。

JP 0042

中山 勝博



21歳・本籍広島県  
早稲田大学法学部在学中。合気道会、狂言研究会に所属。人類学に関心がある。1986年5月11日から8月8日までパプアニューギニアフェイズへ。

JP 0046

森本 作也

20歳・本籍東京都  
神戸大学経済学部在学中。スキーパーダイビング部に所属。書道と柔道も少々。1986年7月16日から9月24日までオーストラリアフェイズに参加予定。

JP 0047

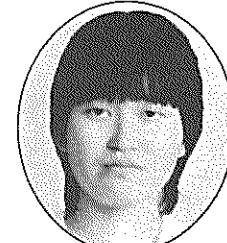
青柳なお子



21歳・本籍長野県  
千葉大学看護学部在学中。体育会剣道部に所属、3段。看護婦国家試験受験予定。1986年7月16日から9月24日までオーストラリアフェイズに参加予定。

JP 0048

金田 千寿



20歳・本籍長野県  
津田塾大学芸術部英文科在学中。英語通訳の経験あり。現在合唱部所属。1986年7月16日から9月24日までオーストラリアフェイズに参加予定。

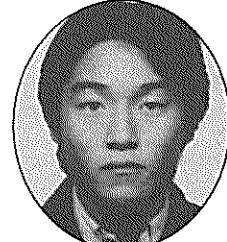
JP 0052

月村 卓也

21歳・本籍東京都  
慶應義塾大学経済学部在学中。サッカー、水泳など経験。現在はE.S.S.所属。1986年10月1日から12月10日までニュージーランドフェイズに参加予定。

JP 0053

山本 哲也



23歳・本籍岐阜県  
独協大学経済学部在学中。米国留学経験あり。スキーが得意。通訳も。1986年10月1日から12月10日までニュージーランドフェイズに参加予定。

JP 0054

川北 秀人



21歳・本籍大阪府  
京都大学経済学部経営学科在学中。陸上競技部。救急医療、通訳の経験あり。1986年10月1日から12月10日までニュージーランドフェイズに参加予定。

JP 0058

岩崎 康子

22歳・本籍静岡県  
兵庫教育大学教育学部芸術系在学中。水泳部部長。合気道、英語通訳の経験あり。1986年12月10日から1987年2月8日までニュージーランドフェイズに。

JP 0059

郡 由起子



19歳・本籍宮崎県  
甲南女子大学仏文科在学中。弓道部に所属。ほかに茶道、日本料理がで



きる。1986年12月10日から1987年2月8日までニュージーランドフェイズへ。

JP 0060

井田 浩二

## 日本代表派遣青年のページ

ボリビア・ペルー組に帰国後インタビュー

### 有意義だった医療・サバイバル

ボリビアフェイズの菊地孝範君、新保陽子さん、ペルーフェイズの原田亜紀子さん、細田香納美さんらは9月下旬に相次いで無事帰国しましたが、菊地君、新保さん、原田さんが帰国後アンケートに回答してくれましたので紹介します。

**Q1 当初のもくろみは？**

菊地 4年間の平凡な学生生活の中で、ここで一発面白いことが経験したいと思いました。

原田 ORを通じて世界中の色々な人と知り合い、世界を見ると同時に自分自身を知るチャンスだと思いました。

**Q2 帰国後のORへの評価は？**

菊地 組織に甘さがあると思いましたが、色々やらせてもらえて感謝しています。



新保 最高です。組織的でないところが気に入っています。

原田 ルーズな面もあったが、このような企画は大変有意義だと思いました。

**Q3 苦労したことは？**

菊地 言葉。話せないことのハンディーは小さくありませんでした。



新保 自分から積極的に割り込んでいくというのを学ぶのに苦労しました。

原田 日本を紹介すること。外国人の質問に対して、私がいかに日本のことを知らない過ぎるかがわかりました。

**Q4 楽しかったことは？**

菊地 友達がいっぱいできました。

原田 多くの仲間と理解し合えたこと。親友もできました。

**Q5 一番印象的だったことは？**

菊地 アンボロに移動中、トラック



から見た風景。

原田 ペルーの地方の人々を診察したこと。

**Q6 有意義だったプロジェクトは**

菊地 サバイバル。

原田 医療チームとしての診察。サバイバル。インカへのトレッキング。

新保 孤児院でのプロジェクトです。

**Q7 事前にマスターしておけばよかったことは？**

菊地 語学とキャンプ生活の知識。

原田 日本についての知識。

新保 もっとスペイン語を勉強しておけばよかったと思いました。

**Q8 日本電装に関する反応は？**

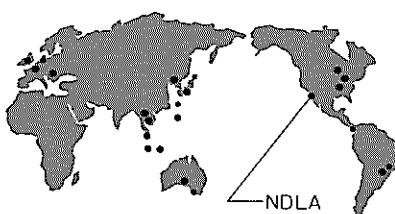
原田 予想以上に反応があって、「デンソーって何の会社」と多くの外国人に聞かれました。私は「トヨタ車などの部品メーカー」と教えたたら、みんな大いに納得していました。



### デンソーワールドワイド・オペレーションNo.2

ロスアンゼルス

21世紀をめざす  
フロンティア・スピリット集団。



ニッポンデンソーロスアンゼルス(以下、NDLA)はデンソー初の現地法人として1971年に設立されました。以来、アメリカ国内で、エアコンの生産販売、スマートプラグをはじめとする電装品の販売を続け、現在年間1億6,144万ドルの売上げを記録するほどに成長しました。躍進し続けるNDLA、そこには古き良きフロンティア・スピリットが生き続けています。

所在地: 3900 Via Oro Avenue Long Beach, California 90810 Tel.(213)834-6352 Telex.No.691695  
売上高: 161,440千ドル(約370億円) 従業員数: 180人

（1985年現在）

**DENSO**

日本電装株式会社 〒443 対谷市昭和町1-1 ☎(0566)22-33114